



# 本村小だより

令和6年9月2日

9月号

東久留米市立本村小学校

校長 永瀬 功二

<http://www.higashikurume-school01.jp/~hon-e/>

Tel 042-474-0404

Fax 042-472-7992

## Challenge の夏、そして2学期も子供たちの力で

校長 永瀬 功二

44日間の夏休みが終わり、本日2学期の始業式を迎えました。子供たちはご家庭や地域等で長い休みならではの経験をするなど、それぞれに充実した夏休みを過ごしたことが伺え、久しぶりに会う姿は一回り大きく逞しくなったようでした。そんな今年の夏は、本村小でも7月に新たな取組(Challenge)がありました。

1つは6年生が行った「着衣水泳」です。着衣水泳は、水辺での遊び等で万が一服を着たまま水に落ちた際に自分の命を守るように、6年生が夏休みの前に行っています。

これまでは水着の上に服を着て行うだけでしたが、今年はさらに救命用具のライフジャケットを着用する体験も行いました。これは1学期に行った黒目川の清掃や「川の環境と水辺の安全学習」のご縁で、日本釣振興会様から児童用に寄贈していただいたものです。

子供たちの多くが初めての経験でしたが、よく浮くことが分かり、水辺の活動で注意する点についても学ぶことができました。

もう1つは夏休み最初の週に3年生以上の希望者が参加した「夏休みほんむらっこ塾」です。主に算数の計算力を高めるために自分のペースでプリントの問題を解いていく活動で、40名近くの児童が参加しました。さらに今年は初めて久留米中学校の生徒さんがボランティアとして延べ30名以上参加してくれました。小学生が手を挙げると中学生がすぐに来てくれて、丸付けをしながら「たくさんできたね」と励ましてくれたり、間違えた問題を優しく教えてくれたりしました。

参加した子供たちは、学力や学習意欲が高まったことももちろんですが、お兄さんやお姉さんの優しさや頼もしさに、中学校への進学に期待を膨らませている様子も見られました。

学校では、2学期の教育活動でも「Chance/Challenge/Change」を積極的に進めていきます。9月にはさっそく「本村わいわい子ども祭り」として、3年生以上が各学級でお店を準備し、力を合わせて友達を楽しませたり自分たちもお客さんとして楽しんだりする異年齢活動を行います。9月28日(土)に学校公開として行いますので、保護者・地域の皆様もぜひ子供たちのChallengeの様子をご覧ください。



ライフジャケットで浮く体験



中学生が優しく教えてくれました